



# SSO実証実験の報告

## 産業技術大学院大学

長尾雄行, 土屋陽介, 森本祥一, 中鉢欣秀,  
市川本浩, 石島辰太郎

2008年11月10日



# Shibboleth実験環境構築について

- 実験の為にLAN内でShibbolethフェデレーションのテストベッドを構築したい
  - 複数のサーバを使い,サーバ毎に構成を変えたい
  - IdPとSPの構成を一元管理したい
- 上記目的の為に実験用ディストロを開発中
  - Linux ライブディストリビューションのSLAXから派生
  - メインメモリにすべてのパッケージをマウントして稼働
  - ブート時に必要パッケージをHTTP経由で取得
  - PCをPXEやCD-ROMでブートするとIdPとSPが稼働

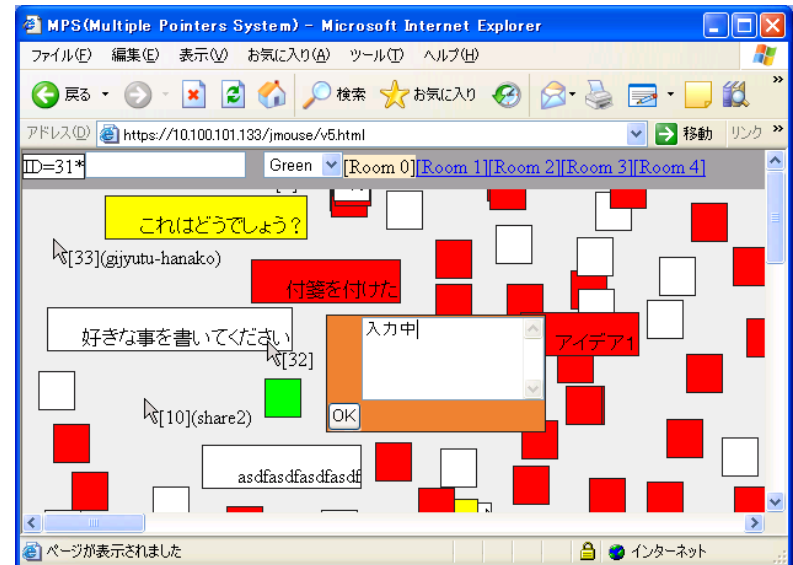


# Shibboleth運用環境構築について

- IdPやSPの構築は手順が多く、設定ミスが見つげづらい
  - 設定ファイルが多数あることが原因の一つ
  - 設定ファイルの依存関係が分かりづらい
- そこで、運用環境の構築を半自動化した
  - 本実証実験の構築手順書をスクリプト化
    - Makefile + Pythonスクリプト(テンプレートエンジン)
  - CentOSのキックスタートと組み合わせる
  - サーバの構成情報を一元管理
- 課題
  - Shibbolethの設定を行うためのツールの開発が必要
    - 特に属性処理に関する部分

# マルチマウス SP

- Web上でグループディスカッション
- 複数ユーザで同時利用
- 付箋が付けられる
- 特徴
  - マウスの動きもリアルタイムに可視化
  - ユーザの属性をカーソルに表示
  - 非同期HTTPリクエストを利用
- 一般的な課題
  - 非同期HTTPリクエスト中にセッションがタイムアウトした場合の取り扱い
  - アプリケーションデータ保存の為にSP固有のストレージサービスを作らざるを得ない



SPの名称

Multiple Pointers System (MPS)

本SPのURL

<http://sv1.shib.aait.ac.jp/>

対応ブラウザ

- IE6, IE7

Firefox, Chrome, Safari では一部の機能が使えません



# ストリーミングのShibboleth対応

- 動画ストリーミング用のSPを構築している
  - Webページ上で動画のストリーミング配信を行う
  - ストリーミングにWindows Media Services(WMS)を使う
- WMSを直接Shibboleth化できなかった
  - プロトコルがHTTP(S)ではなくRTSPのため
- 部分的な解決策
  - Webページ上で一時IDを生成して、ビデオストリームへのURLに埋め込む
  - WMS用のプラグインを作成して一時IDにより承認を行う